開き戸 金具

引戸 金具 **2**

1

上吊式引序金具

AFD

SD

HR

オプション

連動厅

引戸錠

4 移間金 **5**

室内用アルミ建具

折戸 金具 **7**

取手:引手

スライド 丁番

スライドレール ワイヤー バスケット

収納・ 吊金具 **11**

その他の家具金物

12

物干金具· 諸金具 **13**

設計 施工 ガイド

会社案内

施工ガイド

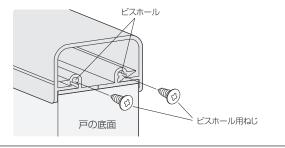
4.KTパッキングSの挿入

- ①戸の底面側で、パッキングの先端のヤジリ(硬質)部分とアルミレールの端から5mm位の嵌合部同士を重ねます。
- ②重なった部分を、左右両側から指で同時に強く加圧し、それぞれが「パチン」と音がしたら嵌合された状態です。
- ③そのままパッキングをアルミレールにそってスライドさせ、挿入してください。

5.KTパッキングSの固定

- ①パッキングをアルミレールに挿入したら、最後にアルミレールの ビスホールに、添付のビスホール用ねじで左右2か所留めてくだ さい。
- ※取付け後、パッキングが落ちないかを確認してください。





■戸車仕様の場合の金具の取付け方法

1.KT用H付アルミレールの切断

- ①戸車金具への影響がない位置(戸下より50mm程度)でアルミレールを切断してください。
- ②取付ける際には、「■金具の取付方法」の「3.KT用H付アルミレールの取付け」を必ず確認してから位置決めしてください。

2.KTパッキングSの穴あけ

- ①戸車調整用のねじが操作できるように穴の位置を決めてください。
- ②穴の位置が決まったら、パッキングに「KT型抜き用治具」で穴を 空けてください。

ご注意

KT型抜き用治具をパッキングに打ち込む際は、必ずパッキングの上下に"当て木"などの端材を充てて行なうようにしてください。

3.KT用コネクトの取付け

- ①パッキングをアルミレールに嵌合させてください。
- ②KT用コネクトを本体軸から「L」(左用)と「R」(右用)をそれぞれ 外してください。

ご注意

取り外した際、接合部がKT用コネクト側に残った場合は、カッターなどで削り取ってください。

③パッキングの端部のヤジリ(硬質)部分を挟み込むようにKT用コネクトをはめ込んでください。

ご注意

「L」、「R」それぞれの向きを確認してください。

④添付ねじ(+なベタッピンねじ3×60)をKT用コネクトの穴を経由し、アルミレールのビスホールに電動ドライバー等で打ち込んでください。

ご注意

勢いよく打ち込みすぎるとKT用コネクトが破損する原因となります。 また、ねじ込みが強くKT用コネクトが傾いた場合、パッキング自体が変形 した状態になります。ねじをゆるめてKT用コネクトの位置を修正してくだ さい。

